



ママの涙を笑顔に変える 産後ケア

産後のママは不安でいっぱい。
そんなママに寄り添うための産後ケア事業が東三河で
初めて始まります。
そこで、助産師たちに今どきの子育てや産後ケアに
込めた思いを聞きました。

ママの悩みに寄り添う

「産後ママのおっぱいのケアをしていると、みんな悩みを打ち明けていくんです。全部自分で抱えてしまい、心身ともに疲れてしまったママたちをなんとか助けたくて」と自らが産後ケアを始めたきっかけを話すのは、ふたば助産院の助産師・川口先生。自宅兼助産院は実家に帰ってきたかのようなアットホームな雰囲気。ママだけでなく、その家族も一緒に過ごせるように

自分のやり方を見つける

「今のママたちは、母親になることに自信がない人が多いような気がします」と川口先生。インターネットなどが

なっています。川口先生自ら食事を作り、幼稚園児のきょうだいがいれば、お弁当を作り、送迎します。退院したときにスムーズに普段の生活に戻れるように、入院中もなるべく普段と同じ生活ができるよう配慮してママを支えます。

「人の情報で母親像を作り上げ、その理想とのギャップに悩むママたちが多いのです。」「人と違っていいんだよ。自分のやり方で進んでいけばいいんだよ」とママたちに語りかけます。ママも赤ちゃんも初めてのことでだらけ。毎日がスタート、周りの手を借りながら子育てをしていきましょう。

ふたば助産院 助産師 川口千秋先生

お産から食事作り、幼稚園の送迎までなんでもこなすベテラン助産師。自分の家のように過ごしてほしいと笑顔で迎えてくれます。



どんなケアが 受けられるの？

- ママと赤ちゃんの健康チェック
- 授乳方法のアドバイス
- おむつ交換など育児全般のアドバイス、沐浴指導
- 食事の提供
- 乳房マッサージ
- 夜間ベビー預かり

誰が利用できるの？

市内にお住まいの産後4カ月未満のママと赤ちゃんで次のいずれかに当てはまる人

- 家族などで十分な家事や育児を手伝う人がいない
- 産後の身体的な体調の回復に不安があり、アドバイスを必要とする
- 育児不安や育児疲れが強く、アドバイスを必要とする

※赤ちゃんだけのお預かりではありません。赤ちゃん和妈妈と一緒に宿泊します。

産後ケア事業ってなに？

出産して退院直後のママと赤ちゃんが、田原市が指定する産科医療機関または助産院に宿泊し、赤ちゃんやママの状態に合わせて助産師による心身のケアや育児サポートが受けられるサービスです。

※田原市では、東三河市町村で初めて、産後ケアにかかる費用(基本料金)の8割を負担します。

